

令和7年3月26日

個人情報の第三者提供に対する同意取得のお願い

1 経緯

茨城陸上競技協会では、競技会運営をはじめとする種々の業務において、競技者名をはじめとする各種の個人情報を取得・蓄積して、会場内でのアナウンスやHPへの掲載、さらにはマスコミへの情報提供等を行っております。各都道府県陸協でも、競技会申込時に個人情報の取り扱いについて同意を得ていることにはなっていますが、必ずしも周知されているとは言えない状況にあります。

また、日本陸上競技連盟では、IT化を推進しており、2年前のJAAF登録システム導入をはじめ、エントリーシステムの利用促進や、令和7年度からは記録システムも正式に運用していくようです。いずれにしても、各都道府県が足並みを揃えて個人情報を取り扱うことが必要になってくるわけです。

このような状況を踏まえ、過日、日本陸上競技連盟から「個人情報の第三者提供に対する同意取得のお願い」が提示されました。今後、競技会に出場するには、個人情報の取り扱いについて確かな理解と同意が必要になりますので、よろしくお願ひします。

2 具体的な対応策

(1) 個人情報の確認（全員）

まず、日本陸上競技連盟からの「個人情報の第三者提供に対する同意取得のお願い」を読んで、内容を理解してください。

次に、氏名、ふりがな、生年月日等の個人情報を正確に登録してください。既に登録している場合、特に団体登録で担当者に登録を委任している場合は、正しく登録されているかどうかを必ず確認するようにしてください。誤りがあると、最悪の場合、出場資格や記録が取り消される可能性もある、とのことですので。

(2) 個人登録の場合

JAAF登録システムにログインする際に、同意の意志を表示する必要があります。システムは日々更新されていますので、同意の案内画面が見当たらないときは、しばらく日を置いてから試してみてください。

(3) 団体登録の場合

登録担当者がメンバーから「委任状」を受け取り、代理で同意の意志を登録することになります。「委任状」は茨城陸協HPに掲載しますので、ダウンロードの上、代理人欄に団体名と担当者名を入力の上、メンバーに配付してから回収するのがよろしいかと思ひます。なお、受け取った「委任状」は、登録担当者が（あるいは事務局で）保管しておひてください。茨城陸協や日本陸連に提出する必要はありません。